

# ながぬま



**小麦収穫作業開始**

— 13区 古瀬 哲郎さん —

## 小学生が大豆ほ場見学 JAながめま青年部

7月9日、JA青年部農産部プロジェクトは29区の服部俊也さん宅で長沼小学校3年生に対し、大豆ほ場や農業機械の見学会を開催しました。



大豆ほ場を見学する児童と青年部員



農業機械の見学



大豆や肥料についての説明

長沼小学校の3年生は、地域の代表的な作物である大豆について学習を深め、大豆づくりに関わる人たちの苦労や思いを学んでおり、6月10日には、青年部と児童と一緒に小学校内の畑に大豆の種を蒔いていきます。

この日は、参加した3クラスの児童が大豆ほ場、農業機械、種子・肥料の3会場に分かれ見学しました。大豆ほ場では、大豆の生育、虫や病気について、ほ場に入り大豆に触れ

ながら学びました。農業機械見学では、トラクターやコンバイン、スプレーヤー、プランターなどの大豆に関わる作業機械を間近で見学しました。種子や肥料の説明では、豆の種類や大豆からできる加工品などの説明や肥料について、資材に触れながら学びました。児童からは、「大豆の種類はどれだけあるのか」「大豆の葉に穴があるのはなぜか」「機械は大豆と雑草を見分けられるのか」など多くの質問がでていました。



小玉校長に雑誌を手渡す森部長

## 小学生にちやぐりんを贈る

農協では、これからの社会を担っていく子供たちに、日本の農業、それを支える担い手やJAについて理解を深めてもらうために、長沼小学校の5年生の児童と教諭らに食農教育の教材を贈りました。

贈った教材は、(社)家の光協会発行の雑誌「ちやぐりん」(別冊付録「田んぼの生きもの発見ノート」)で、森営農部長から長沼小学校の小玉校長に手渡されました。

## 自主検査士の紹介

JAの農産物検査については、自主検査士を配置し指導にあたります。

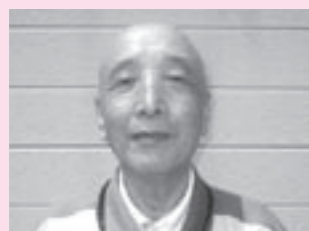
小麦・米の適期刈取指導及び麦バラ施設、米の館での自主検査において指導・検査してまいりますのでよろしくお願いいたします。



温井 元(岩見沢市)



西村 榮二(江別市)



伊藤 正吉(札幌市)



関本 輝雄(札幌市)



吉田 美智男(札幌市)

## JA農業関係資金のご紹介

100万円以上の借入で  
借入より3年間の金利が

JAフルスペックローン → **0.5%**  
JA農業経営ステップアップローン → **0.4%**

※適用期間後は、通常金利となります

JAフルスペックローン

- 農機具やパイプハウス等の購入
- 金利：変動 **1.5%**

JA農業経営ステップアップローン

- 農地の取得・改良、施設取得の費用
- 金利：変動 **1.2%**

※金利は8月1日現在

## 特別金利キャンペーン実施中

### 住宅ローン

住宅の新築・中古住宅の購入や修理費用等

- 期間：令和3年1月29日(金)まで
- 金利：3年固定 **0.5%** **更に3年間は**  
5年固定 **0.9%** ▶▶▶ **0.6%**  
10年固定 **1.0%** ▶▶▶ **0.7%**

※当JAが指定する保証機関の保証をご利用いただけます。

※別途保証機関への保証料がかかります。

※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

詳しくは金融部融資課(TEL88-2224)まで  
お気軽にご相談ください!

### マイカーローン

自動車(新車・中古車)の購入や  
車検・修理費用等

- 期間：令和3年1月29日(金)まで
- 金利：変動金利 **2.0%** ▶▶▶ **1.45%**  
固定金利 **2.5%** ▶▶▶ **1.95%**

組合員加入+下記①~④いずれか1つの該当で **0.5%**引下げ

更に、過去マイカーローンをご利用いただいた方は **0.05%**引下げ

- ①給与・年金振込
- ②JAカードローン
- ③JAカード(一体型)
- ④公共料金自動引落

8～9月の

# 大豆栽培

ポイント



## 1. 病害虫防除

### (1) マメシクイガ防除

今年大豆の開花期は、7月13日頃です。莢の伸長を確認の上、マメシクイガの適期防除を行い、被害粒の発生を減らしましょう。

#### 【防除の目安】

1回目：開花始めから13～14日後頃

※ 大豆生育が平年並の年 1回目防除時期 8月1～5日

2回目：1回目防除の10日後頃

3回目：2回目防除の7～10日後頃

### (2) カメムシ防除

大豆子実を加害する時期は、カメムシ類の種類によって若干異なるが、8～9月に発生した新成虫が加害する。特に、8月中旬～下旬のマメシクイガ防除時にカメムシにも効果ある殺虫剤を使用し、マメシクイガの防除期間中は同時防除が可能です。

#### <防除例>

散布時期	農薬名	使用倍率	効果発現	残効性
マメシクイガ1回目 8/1	プレバソフロアブル5	4,000倍	速	長
マメシクイガ2回目 8/10	ゲットアウトWDG	3,000倍	速	中
	またはバイスロイド乳剤	1,000倍	速	長
マメシクイガ3回目 8/17	バイスロイド乳剤	1,000倍	速	長
	またはモスピランSL液剤	3,000倍	中	長

※ プレバソフロアブル5は、「カメムシ」に対する防除効果が低い

※ 効果発現、残効性は、「くみあい農作物病害虫・雑草防除ガイド」を参考とした

## 2. 雑草対策

草丈1～1.5mに達するような大型シロザ（アカザ）やオオイヌタデなどの広葉雑草が優先して大豆の草丈を覆い尽くすと大きく減収や汚損粒の発生原因になります。

雑草が1m以上になると畦間・株間処理はできません。大豆草丈以下の内に雑草抜き取り搬出しましょう。

8月の

# 水稻栽培

ポイント



## 1. 水管理

### (1) 登熟期前半の水管理

#### ① 出穂が始まったら即入水！

開花・受精後、米粒は急速に生長します。

#### ② 間断かんがい

出穂後は速やかに入水、土壌水分を確保し、浅水管理または間断灌漑を行いましょう。

### (2) 登熟期後半の土壌水分管理

#### ① 落水後の水管理

田面に長靴のかかと跡が1cm程度つく状態の排水良好田は、用水の断水前に、5～10cm湛水し土壌水分の維持を図りましょう。

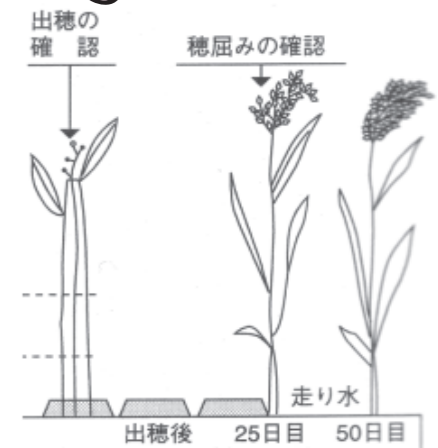
#### ② 土壌別に落水時期を決めましょう！

##### ア 排水良好田

出穂期後25日頃まで間断灌漑、その後落水。

##### イ 排水不良田

出穂期～出穂揃いに落水し、根の活力を維持し、1cm以上のヒビが入る前に必ず走り水を実施。



出穂期	乳熟期	糊熟期	黄熟期	成熟期
	登熟期			

入水・間断かんがい  
適期落水とその後の走り水管理

## 2. 病害虫防除

### (1) いもち病

出穂防除後、予察で発生していない場合は、2回目の防除は省略可能ですが、葉いもちの発生が多く出穂が長引く場合は、出穂が完了するまで7日間隔で追加防除します。

### (2) カメムシ防除

カメムシ（アカヒゲホソミドリカスミカメ）基幹防除は、必ず出穂期とその後7～10日の2回です。茎葉散布3回目以後の追加防除は、散布予定日（7～10日間隔）の2～3日前に水田内のすくい取り調査（20回振り）を行い、品種と要防除水準（表2）に応じて防除実施しましょう。

表1 出穂期までの主ないもち病およびカメムシ防除農薬（栽培基準より）

出穂期	出穂期防除後7～10日	
（いもち病・カメムシ） ダブルカットレボン ビームエイトレボン	（カメムシ） スタークル、ダントツ キラップ	（いもち病） ブラシン

※ 10a使用量および使用倍率など詳細は、令和2年度水稻栽培基準を参照

表2 カメムシ追加防除の要防除水準（捕虫網20回振りカメムシ頭数）

割粃率	高い	中程度	低い
品種名	ななつぼし ほしのゆめ	ゆめびりか きらら397	そらゆき きたくりん
出穂10～12日後 （追加防除の2～3日前）	1頭	2頭	3頭

※ 割粃率は、割粃歩合基準品種でランク推定した

(2) は種期とは種量の目安（大豆落葉前）

品種、は種時期による 10a は種量が異なります

品 種	9月1～10日	9月11～15日
きたほなみ	8～11kg	11～12kg
ゆめちから	11～13kg	13～15kg

※ 要注意

生育良好な大豆ほ場における9月5日前の「きたほなみ」は種量は、8kg / 10a 以下としてください。ただし、枕地などの発芽しづらい部分は目安より5割程度多くは種しましょう。

(3) 混麦防止

春まき小麦収穫後の同一ほ場における秋まき小麦のは種および、秋まき小麦品種変更による小麦連作栽培は、混麦発生が極めて高くなります。

最近の混麦事例では、大豆1作後（間作）でも多くの野良生え小麦による混麦発生が確認されています（写真）。

品種変更する場合は、同一ほ場において小麦以外の作物を2年以上栽培し、小麦の野良生えを極少なくし除去する方策が必須です。小麦の品種変更へは3年以上先を見込んだ作付け計画が必要です。



写真 混麦発生ほ場の状況  
「ゆめちから」ほ場に「きたほなみ」

秋まき小麦「きたほなみ」から秋まき小麦「ゆめちから」へ変更例

	1作目 (1年目)	2作目 (2年目春)	3作目 (3年目春)	4作目 (3年目秋)
体系1	小麦「きたほなみ」	大豆	大豆	間作小麦「ゆめちから」
体系2	小麦「きたほなみ」	大豆	野菜(8月収穫)	小麦「ゆめちから」
体系3	小麦「きたほなみ」	大豆	馬鈴薯(8月収穫)	小麦「ゆめちから」

注 1作目小麦収穫後、緑肥栽培や緑肥栽培終了後に野良生え小麦を除草処理する

# 8～9月の秋小麦栽培ポイント



## 1. 収穫後のほ場管理

### (1) 麦稈処理と雑草対策

麦稈は、速やかにほ場搬出。残った麦稈は細断し、浅めにすき込む。  
雑草発生ほ場では、麦稈すき込み10日程度後、雑草発生揃い時期にラウンドアップマックスロードなどで雑草処理を実施しましょう。

### (2) 排水改善

排水路の清掃（排水路の滞水回避）、心土破碎、額縁明渠の施工、暗渠排水の再整備、カットドレン等による補助暗渠の施工をしましょう。

### (3) 土壌pHを確認し、pH6を目標に

土壌診断によりpH確認し、炭カルなどでpH改善しましょう。

※ pH6矯正への炭カル施用量 (kg/10a 改良深10cm)

測定値 (pH)	5.0	5.2	5.4	5.6	5.8
砂壤土	169	135	102	68	34
壤土	251	202	150	101	48
埴壤土	337	270	202	135	67
埴土	424	338	255	169	43

※アレニウス氏表による酸性矯正より（腐植程度：含むの場合）

### (4) 緑肥作物栽培で土づくり

#### 緑肥作物の例

種類（品種）	10a は種量	10a 施肥N量	すき込み時期
エン麦（ハイオーツ）	10kg程度	3～6kg	10月上旬
シロカラシ（キカラシ）	1.5～2kg	5kg	10月上旬

※ 次作アブラナ科作付け予定の場合は、シロカラシは使用しない

## 2. 大豆間作小麦のは種

### (1) 大豆の生育不良ほ場での大豆間作小麦の作付可否の判断

大豆の生育不良ほ場で間作小麦のは種は、発芽不良を起こしやすく、最悪の場合は廃耕につながります。次の判断方法（例）を参考に検討しましょう。

※ 大豆間作小麦作付の判断方法（例）

- ・判断時期：8月25～9月1日頃
- ・判断方法：生育良好（茎長35cm以上）・・・間作小麦可能
- 生育不良（茎長35cm以下）・・・間作小麦は種後、畦間カルチ処理
- 生育不良・雑草多発・・・間作小麦は中止



# 献血



あなたの血液は、  
誰かの命につながります

とき **9月1日(火)**  
**9:30 ~ 10:30**

ところ **ながめま農協 (受付) 献血バス内**

北海道赤十字血液センター  
☎ (011)613-8335  
<http://www.hokkaido.bc.jrc.or.jp/>

## 持続化給付金のお知らせ

JAだより7月号で掲載いたしました持続化給付金につきましては、組合員個人が申請（WEB申請）を行うことが基本となっております。

インターネット・パソコン等の環境が整っておらず、当JAに申請支援を希望される場合は『持続化給付金の申請支援にかかる承諾書』を提出いただいたうえ支援いたします。

なお、当JAが申請支援を行う場合であっても申請内容に関する一切の責任は組合員個人に帰属いたしますことをご了承願います。



お問い合わせ 経営相談課 TEL 88 - 2229



JAグループ北海道は、農政情報をタイムリーに組合員や役職員の皆様に知っていただくことを目的として、農政に関する専用サイト「JAグループ北海道農政NEWSウェブサイト」を開いたしました。

本サイトでは、農政及び国際貿易交渉をめぐる現在の情勢やJAグループ北海道が行っている農政運動等のご報告、JAグループ北海道をより知って頂きたい情報などを随時更新する予定です。

- LINE アドレス : <https://lin.ee/zkY09op>
- 2次元バーコード



●農政 NEWS ウェブサイト URL  
<http://ja-dosanko.jp/nousei/>

## JA北海道信連



現在、8月31日まで、『北海道農業応援！「記録に残したい」こどもフォトギャラリー』を実施しています。

お子様がお飯を食べた時の「美味しい笑顔の写真」や、一緒に調理をしている時の「楽しい笑顔の写真」を募集中です。

応募方法は、JAバンク北海道HPからバナーをクリックしてご確認下さい。応募いただいた写真や北海道農業への応援メッセージ（任意）は同HP上で後日公開させていただきます。



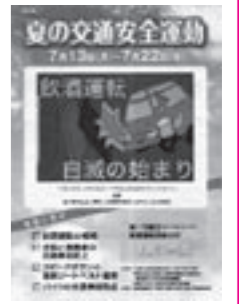
## JA共済連北海道



JA共済連は、(公社)北海道交通安全推進委員会に『夏の交通安全運動』チラシ5万1千枚、ポスター9千2百枚・うちわ10万枚を寄贈しました。

「全道小・中学生交通安全ポスターコンクール」令和元年度入賞作品が掲載されており、全道の市町村や警察署などで交通安全に役立られます。

JA共済連では、今後も行政やJAと連携しながら交通事故の防止に向けた地域貢献活動を展開していきます。



## ホクレン



新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、牛肉の国内需要が不安定となる中、ホクレンは北海道産の黒毛和牛モモスライス、同バラ焼肉、乳用種肥育牛ロース焼肉のうち2種を組み合わせた「北海道産牛肉セット」3商品の販売をホクレングリーンネットショップで7月からスタートさせました。

北海道産牛肉の一般家庭での消費喚起に向けた取組みで、PR活動などを通じ生産者の現状を知っていただくことも目的の一つにしています。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取組み内容はWEBサイトをご覧ください。

## JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご覧ください。



## 理事会報告 - 第7回 -

《令和2年7月20日開催》

### [ 議 案 ]

- 第1号 第1四半期自治監査講評
- 第2号 組合と理事との契約承認について
- 第3号 令和2年度不良債権処理促進の取組みに係る行動計画策定について
- 第4号 組織規程(国債窓販業務)の一部変更について
- 第5号 共同計算の精算について

### [報告事項]

1. 会議・行事報告について
2. 農作物生育状況等について
3. 経営所得安定対策の申請状況について
4. 令和2年産小麦下見の状況について
5. 令和2年産野菜・花き市況等の状況について
6. JA体制整備モニタリング(2019事業年度)の報告について
7. 顧客属性照会システム(CCS)定期確認について
8. 子会社第1四半期の状況について
9. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

### 今月の組合員数

組 合 員 1,605名  
 正 組 合 員 ( 842名)  
 准 組 合 員 ( 763名)  
 正組合員戸数 689戸

## 農協の動き 6/22~7/20

### 6月

22~30日 コンバイン等共済推進 於 組合員宅

### 7月

1日 第2期種馬鈴しょ防疫検査 於 農協・ほ場  
 2日 長沼町水祭り 於 長沼神社  
 3日 麦バラ施設運営協議会・自主検定委員会 於 農 協  
 6~10日 肥料予約推進 於 組合員宅  
 7日 北海道畑作・青果対策本部委員会 於 札 幌 市  
 7~13日 経営継続補助金申請受付 於 農 協  
 8日 空知総合振興局意見交換 於 農 協  
 10日 第3期種馬鈴しょ防疫検査 於 農協・ほ場  
 13日 新規職員採用試験 於 農 協  
 14日 空知管内JA組合長会議 於 岩見沢市  
 14~17日 みのみり監査法人 期中I監査 於 農 協  
 20日 空知管内JA常参総会議 於 岩見沢市  
 20日 監事会 於 農 協  
 20日 理事会 於 農 協



●お申し込みはJAへ

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS  
**日本農業新聞**  
 www.nougyou-shimbun.ne.jp

紙面を刷新・さらに充実  
 役立つ・楽しい・読みやすい!!